

10/18 健康と福祉を学ぶ多彩な催し

いきいきライフフェスティバル2014が10月18日、地域福祉センターで開催されました。手作り品の即売会や介護予防体操を体験できるコーナーなどがあり、多くの来場者でにぎわいました。講演の部では、勤医協中央病院の伊古田俊夫医師が「認知症の理解と予防」と題して講演。「誰でも自分や家族が認知症になる可能性がある」との話に、参加者は興味深く聞き入っていました。



10/18 ハッピーハロウィーン！

大通り商店街協同組合など主催のハロウィーン祭が10月18日、コミュニティホールぽっぽ前で行われました。会場にはたくさんの親子連れが訪れ、カボチャのランタン作りに挑戦するなど、海外のお祭りの雰囲気を楽しみました。この日は、キヤンディサービスも行われ、かわいらしく仮装した子どもたちが商店街を歩き回り、お菓子をもらうたびに嬉しそうな顔を見せしていました。



10/30 開館2周年記念行事を開催

置戸ぽっぽ絵画館の開館2周年記念行事が10月30日、同絵画館で開かれました。この日は、開館のきっかけをつくった画家の岩橋好男さん【写真左】があ祝いに駆けつけ、「とても素晴らしい絵画館。多くの方にこの絵画館の存在を知ってもらいたい」とあいさつ。記念に、風景画5点を新たに寄贈しました。また、清家みえ子さんのギターの弾き語りも披露され、祝典に華を添えました。



11/4 JA共済連が救急車を寄贈

全国共済農業協同組合連合会北海道本部から北見地区消防組合消防署置戸支署へ高規格救急自動車が寄贈されました。11月4日、同支署で受納式が行われ、JAきたみらいの坂下一夫専務から井上久男町長にマスクットキーが贈呈されました。寄贈された救急自動車は、医療装備等資機材を搭載して同支署に配備し、さらなる地域の安全、安心の確保に役立てていくこととしています。

